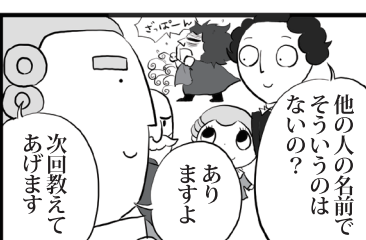
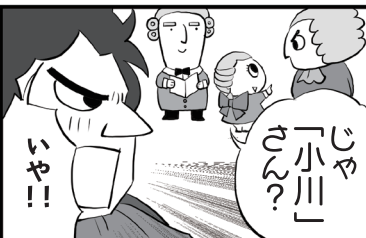
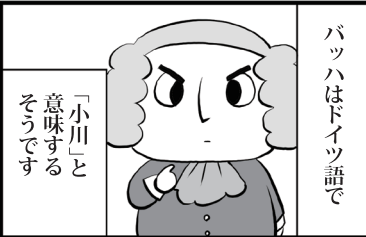


別名?

漫画: 東園子



～アドラー流で考える 生徒・保護者とのコミュニケーション～  
先月号に引き続き、事例を通して日々のコミュニケーションを振り返ってみましょう。

◆こんな時、どうしましょう?  
発表会で大失敗をしてしまった生徒さん。  
なかなか立ち直れず、レッスンがとてもしんどそう。  
どのような声かけをしたらいいのかしら…。

読者のみなさまにもこのようなご経験をなさった方がいらっしゃると思います。どのような声かけをしたらよいか、頭の中で考えていることを書き出してみよう。書き出してみると、思考整理ができますし、改善点もきつと見えてきます。ぜひトライしてみてください。

●発表会などの本番で失敗をしてしまった生徒さんへ、どのような声かけをしていますか? またはどのような声かけをしたら良いと思いますか?  
\*書き出してみてください。

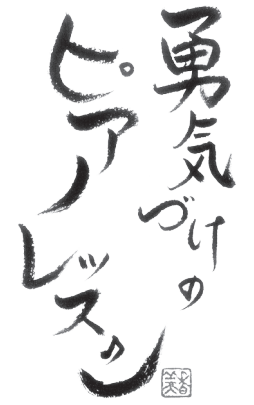
◇アドラー流コミュニケーション～松井先生の場合

\*一例として参考にさせていただきください。

発表会などの本番には大きな意義があることを、多くの先生方、保護者の方が感じていらっしゃると思います。たったひとりでステージに立ち演奏をすることで、どれだけ多くの力が身につくことでしょうか。想像もできないほどの豊かな可能性を伸ばす素晴らしい機会だと思います。本番を何度も繰り返していくことが、生徒さんたちにとって、とても貴重な経験になりますよね。緊張も失敗も、もちろん成功も全てが宝物だと思います。そんな素晴らしい体験ができる本番を、私は生徒たち自らが心から喜び、成長を実感できる機会にしたいと考えています。さて、生徒さんが自分の演奏に満足している時は、共に喜ばないと良いと思うのですが、もし「うまく弾けなかった。失敗だった。」と感じている時は、「共感」することを大切にしています。本人が感じていることを否定せず、「そうなのね。失敗しちゃったと思っているのね。」「うまく弾けなかったと感じているのね。」と、まずは気持ちを認め、受け止めてあげると良いと考えています。例えば「本当に難しいよね。弾けなくて悲しかったんだね。弾けるようになるために、一緒に練習方法を考えていこうね。」こんな声かけをしてみています。「褒める」でも「叱る」でもなく、「共感する」ことは、このような場面でも威力を発揮します。是非、一度試してみてください。

松井美香 まつい・みか

「勇気づけの音楽家」東京音楽大学ピアノ専攻卒業。学研『愛のピアノレッスン』にて手記を執筆。  
<HP>松井美香ピアノ教室 <http://matsuimika-piano.net>  
<ブログ>ピアノの先生のためのモチベーションアップ術 <http://ameblo.jp/makeachangewithlove>  
\*無料メルマガ好評配信中(ご登録はブログにてお知らせしています)  
<座談会特設ページ><http://www.gakken.jp/ongaku/smile>



第44回

Gakken

株式会社学研プラス 音楽・キャラクター事業室  
〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8 TEL: 03-6431-1220

学研 おんがく.net <http://www.gakken.jp/ongaku/>  
電子書籍ストア Beyond Publishing <http://bpb.jp/>

twitter @gakken\_music  
facebook gakken music



店頭でキラキラしたオーナメントを見かけるともうそんな季節だと実感します。寒いのもありますが。この季節ですからパーティを開催するお教室も多いはず! 今年の「おすすめ! クラシックのクリスマス曲2017」は王道のクラシック名曲をお届けします。コンサートなどイベントも多い季節、ぜひ聴いてみてくださいね♪(お)

2017年11月25日



その1 スケーターズ・ワルツ ワルトトイフェル作曲  
ワルツやポルカ、ダンス音楽を得意としたワルトトイフェルの代表作の一つです。ブローニュの森にある氷のリンクでスケートを日常的に楽しむ人々の様子を見て着想を得たとされています。情景の表現はわかりやすく、冬の風景から始まり、雪が舞うところや人々が滑っている様子など明るいメロディーが特徴的です。

その2 くるみ割り人形 チャイコフスキー作曲  
チャイコフスキーが作曲した3大バレエ音楽の一つです。ドイツの作家ホフマンが書いた原作『くるみ割り人形とねずみの王様』を元に作られました。美しい旋律にのせて、可憐なバレリーナたちと音楽でクリスマス・イヴに開かれる賑やかなパーティの場面を生み出します。

その3 交響曲第9番「合唱付き」 ベートーヴェン作曲  
ベートーヴェンが作曲した最後の交響曲です。この曲の特徴は交響曲に独唱と合唱を取入れたこと。当時はそのような表現は考えられていなかったそうです。第4楽章は、ドイツを代表する作家フリードリヒ・フォン・シラーによる『歓喜に寄す』に感動したベートーヴェンがその詩を元に作曲しました。愛する人たちと共に一生を過ごせる喜びを表現した交響曲は現在も愛される名曲です。

今年もたくさんのクリスマスコンサートやイベントが開催されますが、音楽好きのみなさまはクリスマスにどんな曲を聴きますか? 今回は王道のクラシックの名曲をご紹介します。お気に入りの曲や気になる曲を聴くチャンス! 今年のクリスマスも楽しみましょう♪(お)

チャレンジ!

【オクターブ記号】  
オクターブ記号を使わないで  
同じ音を書きましょう。

難易度  
『おうちでもできる! おんがくワークブック4』程度

Gakken

株式会社学研プラス 音楽・キャラクター事業室  
〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8 TEL: 03-6431-1220  
学研 おんがく.net <http://www.gakken.jp/ongaku/>  
電子書籍ストア Beyond Publishing <http://bpb.jp/>  
twitter @gakken\_music Facebook gakken.music

Gakkenの  
楽譜 こぼれ話

イラストレーターさんにはそれぞれに好みのイラストの「方向」というか、「向き」があると感じています。ただ、それをわかりつつ、あえて「こちらの方向に」とお願いする場合があります。小節を数えるとき…などです。(か)



おうちでもできる!  
おんがくドリル2

↑おうちでもできる! おんがくドリル2 p.26  
(「小節」の学習。左からカウントするため)

編集部の一問一答!

学研・音楽事業チームのスタッフに音楽の好きなところ、自分だけのこだわりなどを聞いてみよう! というコーナーです。

- 今月の回答者: (か)
- Q: 最近ハマっている作曲家は?  
A: 鶴崎康一
- Q: 好きな調性は?  
A: 変ホ長調
- Q: 好きな音楽用語は?  
A: andante でありたいけどいつも *lento*



今月のあかね先生

# にじいろ コラム Part 1

好評発売中!



発表会ピアノ曲集  
にじいろのおくりもの 1 導入から初級程度  
発表会ピアノ曲集  
にじいろのおくりもの 2 初級程度  
■各菊倍判 / 1巻: 80頁・2巻: 106頁 /  
本体価格 1,600円 (税別)

『発表会ピアノ曲集 にじいろのおくりもの』1巻を8月に、2巻を11月に発売いたしました。みなさま、お手にとってご覧いただけましたでしょうか? このコーナーでは、数回にわたって『にじいろのおくりもの』の中身や、編集作業の舞台裏などをご紹介してまいります♪

Part1では、この曲集を企画されたあかね先生の想いをご紹介します!

「発表会の選曲は、ピアノの先生にとって、本当に大変な作業ですよ。みなさんにたくさんの素敵な曲をご紹介していくことで、先生と“生徒さんへの1曲”との、かけ橋になるような曲集を作りたい——その想いから、心をこめて編集しました。」

本書の「はじめに」より、一部抜粋しています。  
ピアノの先生方が、発表会の選曲でどれだけ苦労をされているか……。その大変さは、お教室を主宰するあかね先生自ら、何度も経験なさっています。さまざまな時代や作曲家の素敵な曲がたくさんつまった曲集を作ることで、先生方の選曲のお助けになればという思いのもと、『にじいろのおくりもの』が生まれました。心を込めて作り上げたみなさまへの“おくりもの”を、ぜひお手にとってご覧くださいませ! 今まで目に触れる機会が少なかった曲も収録されています。もしかしたら、お宝が見つかるかもしれませんよ♪(ゆ)

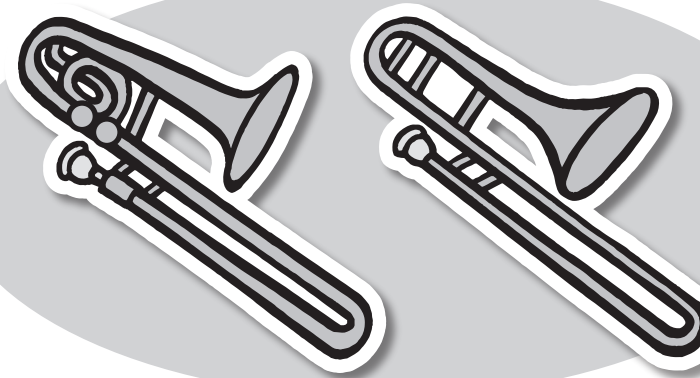


## 楽器を知ろう 第2回 トロンボーン

今回は金管楽器の「トロンボーン」をご紹介します! ちなみに(の)は学生時代、吹奏楽部でトロンボーンを担当しました。その時のエピソードですが、テンポが速い&フイっぴいの某曲の本番で、はりきりすぎてしまい、スライドを飛ばしてしまっただけです(照)

スライドを伸び縮みさせながら音を出す楽器です。

ジャズやポップスでも大活躍!  
コミカルな表現も得意!



15世紀に誕生。18世紀までは、人間の声とよく溶け合うという理由から、教会での合唱のメロディーの補強に用いられていました。

オーケストラでは通常3人のトロンボーン奏者がいて、3つの音からなる和音で音楽を彩ります。

### バス・トロンボーン テナー・トロンボーン

トロンボーンとは、「大型トランペット」という意味。

ステージ上では一番目立つ!?

オーケストラや吹奏楽では、音楽全体を支えるハーモニーの役割からメロディーまで幅広く活躍!

### この1曲!!

今回はトロンボーンの音色を堪能していただくために、協奏曲をご紹介します。協奏曲とは、独奏楽器とオーケストラによって演奏される楽曲のことです。

リムスキー=コルサコフ作曲 トロンボーン協奏曲 変ロ長調

<その他のおすすめ協奏曲>リムスキー=コルサコフの作品とはまた違った雰囲気をお楽しみいただけます!  
吉松隆作曲 オリオン・マシーン Op.55  
アッペルモント作曲 トロンボーンのための「カラース」

# 12月8日は シベリウスのおたんじょうび

Jean Sibelius (1865~1957)

## フィンランドの国民的大作曲家 ジャン(ヤン)・シベリウス

シベリウスは、幼少の頃からピアノに親しみ、作曲にも興味を示していました。本格的にピアノのレッスンを受けるようになってからは、指の練習よりも即興演奏を好んだそうです。少年時代にはヴァイオリン奏者を目指したこともありましたが、ヘルシンキ大学へ入学。のちに音楽院へ転籍し、音楽理論、作曲、ヴァイオリンを学び、更には音楽院に着任したばかりのプゾーニからピアノの指導も受けました。ウィーンに留学した時にはブルクナーなどにも師事しました。

### ●代表作、交響詩《フィンランディア》

彼の代表作である交響詩《フィンランディア》が完成したのは、1899年のこと。しかし当時フィンランドはロシアの治下であったため、人々の独立心をあおる恐れがあるという理由から、演奏が中止されたり異なるタイトルでの演奏を強いられたりしました。現在では、同曲の賛美歌風のメロディーは「フィンランディア賛歌」と呼ばれ、フィンランドの第二国歌のように親しまれています。

### ●20世紀の交響曲作曲家

シベリウスは20世紀の交響曲作曲家としても重要です。生涯に7曲(《クレルヴォ交響曲》を含めると8曲)の交響曲を残しましたが、なかでも最もよく演奏されるのが、1902年に完成した交響曲第2番です。初演はフィンランドの首都ヘルシンキにて、本人の指揮によって行われました。この曲は大自然を彷彿させる牧歌的な雰囲気から、ベートーヴェンの「田園交響曲」にならい、シベリウスの「田園交響曲」と呼ばれることもあります。

1925年に交響詩《タピオラ》を完成させてからは、事実上の断筆状態となりました。それから約20年後の1948年に、以前創作していたものに加筆した合唱曲《フリーメイソンのための典礼音楽》を完成させたほか、弦楽合奏曲やピアノ曲をわずかに書きあげたくらいで、後半の30数年間、作品はほぼ残されていません。(の)



### ♪おまけ1: まぼろしの交響曲8番??

交響曲第7番のあと、ボストンで初演が予定されていた交響曲第8番。実際に完成させましたが、作曲者の手によって破棄されたとも言われていて、楽譜がまったく存在しません。

### ♪おまけ2: クリスマスにぴったりのシベリウスの曲

《5つの小品》より第5曲《樅の木》  
クリスマスの陽気な雰囲気とは異なりますが、この曲もおすすめ。クリスマスツリーによく使用されるモミの木がタイトルになった曲があります。樹木の名前がつけられた《5つの小品》(通称「樹木の組曲」とも呼ばれます)の中の第5曲《樅の木》です。シベリウスのピアノ作品の中では、もっともよく演奏され、アンコールピースとしても人気があります。北欧の長く厳しい冬の間、孤高に佇むモミの木の様子が描かれているように感じられます。

## Music Quiz

Q さまざまな楽器の音色を出すことができるパイプオルガン。音色を変える装置のことを、何と呼ぶでしょうか?

- ① パイプ ③ ストップレバー
- ② スエルペダル ④ コンビネーションボタン

A: 3. ストップレバー  
パイプオルガンは、鍵盤を押して風を「パイプ」に送り、空気を振動させて音を出します。足元の「スエルペダル」を踏むことで、音量の調節が可能です。演奏台の左右に、丸いボタンのようなものがいくつも並んでいるのを見たことはありませんか? それが、「ストップレバー」です。これを引くことで、さまざまな楽器の音色に変えることができます。演奏中に何度もストップレバーを操作するのは大変なので、音色の組み合わせを記憶させる「コンビネーションボタン」が鍵盤の下などにあります。このボタンは、押すと記憶した複数のストップレバーを作動させることができる、優れたものなのです! ちなみに、パイプオルガンがある音楽ホールのウェブサイトには、「ストップリスト」が掲載されていて、出すことのできる音色を一覧で見ることができます。クリスマスシーズン、パイプオルガンの演奏を聴く機会が増えますね。コンサートに出かける前に、ストップリストをチェックしてみてください! (の)

新刊情報  
楽譜 予習と復習のためのおうちでもできる!  
おんがくドリル5 / おんがくワークブック5  
編: 田丸信明

## びあめどリーむでおなじみ 田丸信明先生のシリーズ ついに完結!

### さらに進んだカリキュラムでも スムーズに取り組める!!



■各: 菊倍判 / 64頁 / 本体価格 900円 (税別)

# 第5巻